

未来へつなぐ 緑のバトン

地域を支える若いチカラに注目！

高校生による活動はさまざま。

継続されてきた活動も、

今はもう卒業してしまった先輩たちの

輝かしい功績もあります。

それらは、これから先も後輩たちの

誇りとして受け継がれていきます。



この日の取材の様子は
こちらから
もりんチャンネル



番外編 地元の会社とコラボレーション

高知県立 佐川高等学校

町を香りでPR

佐川高等学校地域マネジメント部の3年生は、アロマオイルを製造する日高村の会社・高知FORESTVISION『和悠香』と共同でフレグランスミストを企画・開発。地域をPRしたいという思いで、生徒がアイデアをもちより、文教の町・佐川らしい香りを模索した結果、県産のスギやヒノキなど7種類の精油をブレンドした『古本の香り』を完成させました。

佐川らしい香りができました！



高岡郡佐川町乙1789-5
TEL:0889-22-1243
<https://www.kochinet.ed.jp/sakawa-h/mt/index.html>



高知県立 四万十高等学校

地域の特産品・しいたけの循環栽培

四万十高等学校の生徒は、演習林で地域の特産品であるしいたけを栽培しています。ホダ木と呼ばれる原木に種駒を打ち込んでから、収穫までの期間は約2年。ホダ木にするクヌギは、森の循環を維持するため、伐採した数だけ植樹しています。さまざまな過程を学びながら、地域を大切に思う心を育んでいます。

しいたけの育成 通年実施

森のモニタリング調査

四万十川中流域の森と、周辺地域の生態系の状態を把握するために、定期的なモニタリング調査を実施しています。生徒は、森の多様性を感じるとともに、森の植生調査を、しっかりと後輩たちに繋げていきたいといいます。

森の調査 2025年は11月11日に実施予定



地域をもっと好きになる！



高知県立 高知農業高等学校

森の魅力を伝える授業

高知農業高等学校森林総合科の生徒は、地域の小学生に森への興味を持ってもらうため、出前授業を行っています。2024年は後免野田小学校で授業をおこないました。授業内容の立案はすべて学生主導で、子どもたちが楽しめる要素を取り入れながら、一つひとつ丁寧に構成しています。活動を始めて4年目の2025年は、中学校への訪問も計画しています。

出前授業 毎年実施



わたしたち
高校生が先生です！

南国市東崎957-1 TEL:088-863-3155
<https://www.kochinet.ed.jp/nogyo-h>



高知県立 嶺北高等学校



もっともっと木を
好きになってね！

手づくりのパズルを寄贈

2024年6月。嶺北高等学校の生徒は、町内の事業者から分けてもらったスギの端材を使用して作ったパズルを、本山保育所にプレゼントしました。保育所のクラスにちなんで、キリンなどの3種。約3か月かけて完成させた手づくりのパズルには、「園児が大きくなっても嶺北を愛せるように」という想いを込めました。

パズルの寄贈 適時



長岡郡本山町本山727 TEL:0887-76-2074
<https://www.kochinet.ed.jp/reihoku-h/mt/index.html>



大方高等学校、高知商業高等学校、山田高等学校

野生害獣の皮を再利用

「生まれ育った高知が将来も豊かで美しくあるために何ができるのか」と考えた生徒たちは、高知県高校生地域創生士「商品企画グループ」に参加。高知県高校生地域創生士実行委員会などの協力を得て、ジビエ革のキャンペーンを企画・開発しました。

「地域創生士」とは？
地元の人たちと連携して地域を盛り上げる人材のことです。

捨てられる皮を革として蘇らせました！



高知県高校生地域創生士実行委員会
高知県の高校生の瑞々しい感性と情熱を活かし、高知の魅力を高めるとともに、地域課題を解決する商品企画に取り組んでいます。

